

2011年9月CIIA試験合格者アンケート

2011年9月試験よりにおいて、第1単位、第2単位の双方を合格された方々（同時合格あるいは過去一方に合格し今回残りの単位を合格された方々）45名にアンケートをお願いし、28名の方々から回答を頂きました。今後の受験の参考になると思われまますので、ここに掲載します。質問内容は、大別、次の4カテゴリーとなっています。なお、今回の9月試験より、英語・日本語双方での受験が可能となりました。

- A. 受験理由
- B. 勉強方法
- C. 試験の難易度
- D. 電卓

（複数回答があるものは、合計が28名を超える場合があります。）

A-1 CIIA受験を思い立ったきっかけ

1. CMA合格後、協会からの案内をみて	18	(64%)
2. CMA合格前から予定	5	(18%)
3. 勤務先・先生等からの指示・勧奨	3	(11%)
4. その他	2	(7%)
<hr/>		
(複数回答有)	28名	(100%)

その他

- ・ 海外IR同行のため

A-2 CIIA受験理由

1. CMA取得の延長で取得しておきたい	25	(54%)
2. 国際資格そのものに興味あり	10	(22%)
3. 勤務先等で必須あるいは有効	4	(9%)
4. 試験内容に興味あり	5	(11%)
5. その他	2	(4%)
<hr/>		
(複数回答有)	46名	(100%)

その他

- ・ 1990年ジュネーブでCIIAの研修受講
- ・ CMAの復習

B-1 受験勉強時間

1. 50時間以下	10	(36%)
2. 50～200時間	17	(61%)
3. 200時間超	1	(4%)
<hr/>		
	28名	(100%)

B-2 受験の為の勉強方法

1. 独学	24	(67%)
2. 協会スクーリング参加	4	(11%)
3. 協会DVD購入	8	(22%)
4. 外部スクール利用	0	(0%)
5. 社内学習制度利用	0	(0%)
6. その他	0	(0%)
(複数回答有)	36名	(100%)

B-3 活用した参考書・問題集等

1. スタディ・ガイド	9	(10%)
2. 要点整理	15	(17%)
3. CIIAバインダー	11	(12%)
4. スクーリング講義ノート	10	(11%)
5. 公式集	14	(16%)
6. 過去問集	25	(28%)
7. 協会HP	4	(4%)
8. 外部スクール提供	0	(0%)
9. 市販	2	(2%)
(複数回答有)	90名	(100%)

市販のテキスト

- ・ TACの証券アナリスト関連の参考書
- ・ スティグリッツの経済学、連結会計など

B-4 勉強をしていて生じた疑問点の解決方法

1. テキスト等で単独解決	25	(89%)
2. 協会に質問	1	(4%)
3. 外部スクールで質問	0	(0%)
4. 会社内同僚、知人に教わる	1	(4%)
5. その他	1	(4%)
(複数回答有)	28名	(100%)

その他

- ・ ネットで調べた

B-5 英語試験受験者へのアドバイス

- ・ 粘り強く頑張ること。
- ・ 計算問題がやや難解。
- ・ とにかく過去問に当たること。一回目は解けなくても解説がしっかりしているので関連テキストにも当たりながら解法をしっかり理解しておき、2回目で完全解答できるようにしておく。

C-1 CMAと比べた難易度

1. 同程度	11	(39%)
2. CIIAのほうが難しい	13	(46%)
3. CMAのほうが難しい	4	(14%)
		<hr/>
		28名 (100%)

★ CMAとの相違点

- ・ より本質的な理解が必要。
- ・ その場で考えないと答えに到達しない問題が多い。
- ・ より実務に近い問題が多い。
- ・ CIIAの方が実務に近かった。
- ・ よく言われているが、CIIAの問題の方が実務的と思う。特にデリバティブは過去問を勉強するのめになり、楽しかった。
- ・ デリバティブ関連の問題が多く、又投資運用上のテクニック(リスクヘッジ)が、計算問題を解くことで理解が深まるので、非常に興味深く勉強できた。
- ・ デリバティブ(含ヘッジ)や債券分析等で突っ込んだ問題が出る。公式集が見られるので、難しい公式は暗記が不要。
- ・ デリバティブはCIIAが難しい。
- ・ 国際会計基準の知識、為替や海外経済の知識。
- ・ 計算問題が多い。
- ・ 計算問題が多い。特にヘッジの仕方についての計算問題が多い。
- ・ より掘り下げた問題内容になっており、基本の理解が無いと、まず解けないと思う(形式的に問題の解き方を覚えるようなものではない)
- ・ CMAの方が問題の質が良い→学習すれば点が取れる。CIIAはやや実務的だが良問という感じはしない→学習しても問題が合わなければ解けない。
- ・ CMAは問題の論点(何が問われているか)が理解できれば何とかして得点に至るが、CIIAは更にとの数字を使うか等、もう一捻りされていて正解を求めるのが難しい気がした。しかしCMAは問題数が多くて大変。
- ・ CIIAの方が実践的でありなじみやすい。CMAは暗記力が勝負。
- ・ CIIAは例年、問題数、傾向が同じで対策がたてやすいが、CMAは問題数も多く、多様な問題が出るので対象を絞りにくい。
- ・ CMAは日本国内の事情を理解すれば足りるが、CIIAは全世界。
- ・ CIIA試験は実務的な問題が出るので、解答の取っ掛かりが難しいが、CMA試験ほど深い知識が要求されないと感じた。
- ・ CMAの方がテスト時間長く、カバー範囲も広く、量的に大変。第2単位についてはCIIAの方が難しい。

★ CMAとの類似点

- ・ 基本は同じ。
- ・ 基本的に概念は一緒なため。
- ・ 試験範囲がほとんど同じで勉強しやすい。
- ・ ベースに問われている部分は同じだと思う。
- ・ いずれも本当に理解されているかが証明される質の高い出題である。勉強していれば解けるし、勉強していなければ解けない。
- ・ 株式分析、ポートフォリオのレベルは同じくらい。

- ・ 出題分野が重なっている。特に株式分析、ポートフォリオマネジメントあたりはCMA用の勉強で十分と思われる。
- ・ 経済、財務分析、株式運用に用いる基準的なフレームワークは同じ。
- ・ 論理展開をして、現実的な諸問題の対応策を解答する点。
- ・ 理論ツール(分析等)は共通。
- ・ 基本的にCMAの延長線でCIIAは取れる。CMAはCCMAから大幅な補充が必要。
- ・ より実務・現実に即した論述問題が出題される。
- ・ CIIAのほうが時間的余裕がなく全問解答に至らなかった。

C-2【第1単位】

〈どの科目が難しいと感じたか〉

(1) 経済	11	(50%)
(2) 株式分析	1	(5%)
(3) コーポレート・ファイナンス	5	(23%)
(4) 財務分析	5	(23%)
(複数回答有)	22名	(100%)

〈難しかった点〉

- (1) 経済
- ・ マクロ経済
 - ・ 経済は基本的な問題が多いが、固定相場制についての勉強が必要。
 - ・ 経済は現実に起こっている問題について認識を問う傾向があり、過去問では対応できない。
 - ・ ある程度、現在の経済状況を押さえておかないと答え難かった。
 - ・ 記述する量が多い。グラフで図示する問題も多く、過去問をチェックして解けるのは一部で、マクロ経済を深く理解していないと解けないし書けない。
 - ・ 範囲が広いため、対策が難しかった。
 - ・ 現代のことではなく、過去の話を問われたので、理解が浅いところでもあり苦勞した。
 - ・ 体系的に学んでいないため、感覚的な回答しか出来なかった。
 - ・ ポイントがよく解らないから。
- (3) コーポレート・ファイナンス
- ・ プロジェクトの現在価値を求める問題が難しい(証券化等)。
 - ・ 資金調達方法(資本構成)の違いの影響。
- (4) 財務分析
- ・ 財務分析はIFRSの知識が必要。日本基準との違いを理解しないと間違える。
 - ・ 財務分析は問題によっては解答できないと覚悟していたが、今回は比較的解答できたと思う。
 - ・ IFRSの関連
 - ・ IFRSの外貨換算
 - ・ IFRSについては試験対策がほとんど出来なかった。
 - ・ 業務と関連性が少なかった。
- (5) 全般
- ・ 全て最後まで十分な解答を書けなかった。
 - ・ 正直うまく解答できなかった。

【第2単位】

<どの科目が難しいと感じたか>

(1) 債券分析	5	(22%)
(2) デリバティブ分析	14	(61%)
(3) ポートフォリオ・マネジメント	4	(17%)
(複数回答有)	23名	(100%)

<難しかった点>

- (1) 債券分析
- ・ 債券分析が例年点を取りやすいと過去問より感じたが、今年はイールドの主成分分析など、傾向が異なり苦戦した。
 - ・ イールドカーブの分析が難しかった。
 - ・ デュレーションの計算が難易度が高かった。特にデュレーションの計算は時間が多くかかった記憶がある。
 - ・ 仕事柄、株式と異なり、普段目にしないためイメージわきにくかった。
- (2) デリバティブ分析
- ・ ヘッジ枚数の計算が難易度が高かった。
 - ・ 実務でなじみの少ないデリバティブ分析。しかし興味深い。
- (3) ポートフォリオ・マネジメント
- ・ イールドカーブの分析が難しかった。
あまり検討したことのない商品先物の問題が出て難しかった。
- (4) 全般
- ・ 全てにおいて難解極まる問題だった。
 - ・ 計算量が多く、時間配分がうまくいかなかった。
 - ・ 全て最後まで十分な解答を書けなかった。

D-1 使用した電卓の種類

1. 関数電卓・金融電卓	26	(93%)
2. 四則演算のみの電卓	2	(7%)
3. 使用せず	0	(0%)
	28名	(100%)

D-2 電卓について問題を感じたか

1. 問題なし	24	(86%)
2. 使い慣れた電卓では機能不足であった	1	(4%)
3. 関数電卓・金融電卓は保有していたが使いこなせなかった	2	(7%)
4. 協会推奨の電卓はHP上に計算処理例があったので、参考となった	1	(4%)
	28名	(100%)

D-3 使用した電卓の機種

1. カシオ (fx993ES、fx260A、FC-200V、FX-912ES、他)	13	(81%)
2. シャープ (ピタゴラス、EL-520E)	0	(0%)
3. TI	1	(6%)
4. キヤノン	0	(0%)
5. その他(HP12C 他)	2	(13%)
	16名	(100%)

D-4 CIIA試験はCMA試験よりも、電卓を活用することが多いと思われませんが、どう感じますか。

1. そういう試験だと思うだけ	15	(52%)
2. 関数電卓の使用を覚える良い機会である	6	(21%)
3. PCが普及している世の中で電卓の活用法をおぼえなければならないというのは違和感を覚える	5	(17%)
4. その他 (複数回答有)	3	(10%)
	29名	(100%)

その他

- ・ エクセル等を使用すれば多変数分析も比較的簡単に解けるが、その根底にある理論を理解することは有意義である。
- ・ どちらも一般の電卓で十分。

【CIIA試験に関して協会に望むこと】

〈CIIAステータス〉

- ・ 国際資格なので、海外で仕事をする際に資格保持者がメリットを享受できる様、各国との連携を深めて頂きたいと思っています。
- ・ 知名度の向上、CMAとの差別化を図っていただきたい。合格者間のグローバルな交流をサポートしてほしい。(SNSのようなものを立ち上げるように各方面へ働きかける等)
- ・ CIIAという国際資格の認知度を高めてほしい。資格名称に「公認」という文言が入るが、その強みを具体的に分かりやすく広めてほしい。
- ・ CIIAの知名度は低いと思うので、普及させてほしいと思います。 Ex) 金融機関、運用会社の人事担当にIFRS等、幅広く学んでいる証明である点、理解頂くとか。サポートありがとうございました。
- ・ CIIAの知名度、ブランド価値向上において、CFAに並ぶ様、今後ともご活動に期待しております。
- ・ 国内・国際認知度の向上。資格としての汎用度、位置づけの向上を今後も図っていただければ幸いです。
- ・ 社会的な認知度を更に高めて頂ければと思います。
- ・ ステータスを高めてほしい。
- ・ CFA資格よりもバリューを上げて欲しい。もしくはCFA資格との互換性が出来れば良い。正直一国のアナリスト資格であるCFAの方が知名度があるというのは、国際資格として質が劣る。
- ・ 再三言われていることではなるが、CIIAの知名度、地位向上を望む。
- ・ さらにプレゼンスを上げてほしい。
- ・ 知名度ではCIIAはCMAに劣るところがまだ多いと感じる。CIIAの知名度向上をお願いしたい。でないとならぬとCIIA取得のインセンティブがなくなってしまう。

<CIIA試験関連>

- ・ 自己研鑽を続ける中で、質の高い良い機会を与えて頂きありがとうございました。
- ・ 良いプログラムだと思います。もっとCMA保有者がトライしやすいように、受験時期を遅くしたほうが良いと思います。
- ・ 今回日本語試験だったので助かりました。また、震災の対応で受験料を考慮いただいたのも有難かった。
- ・ 個人の感想としては、2単位とも初受験であり合格するとは考えていなかった。合格率が4割程であったとのことだが、どんな要素点が評価され合格となったか疑問に思う(私以上に他の方が出来なかったということだろうか。相対評価で可否を決めているのでしょうか)。採点結果のフィードバックと、全体での位置づけを知りたい。
- ・ 自己評点では試験終了時に「落ちた」と確信していたので、合格したのがとても不思議です。合格ラインをもっと上げていいのでは？それと同時に試験ボリュームを減らすか、試験時間を延ばせばバランスが取れると思います。

<学習関連>

- ・ スクーリングはもう少し試験対策に特化した、わかりやすいものにしてほしい。経済と債券分析、ポートフォリオのDVDを購入したが、債券分析以外はあまり役に立たなかった。Q&Aや過去問解説を充実させてほしい。また、論述問題は本番でどの程度記載すれば足りるのかについても、目安を教えてもらえると良いと思った。
- ・ 過去問がHPで開示されていないのでしてほしい。(事務局注:CIIA登録者限定でHPで開示しています。)

以上

いただいたご意見は、当協会といたしまして、CIIA試験の管理運営主体であるACIIA (The Association of Certified International Investment Analysts)とも相談しつつ、今後の改善に活かすよう努力いたします。